

DAIKUEI

Vol.85



〔目 次〕

巻頭言 (古新亮英会長) …………… 1	「優秀建設施工者」で協会推薦者受賞……………15
第46回 定時総会を開催 …………… 2	4 団体協議会を開催……………15
2019年度 事業計画 …………… 5	建設キャリアアップシステム説明会開催……………16
2019年度 理事業務分担 …………… 6	第19回管工機材・設備総合展のご案内……………17
専門委員・青年部会の紹介…………… 7	空調設備ニュース……………18
新入社員研修を実施…………… 8	衛生設備ニュース……………21
日空衛 第71回定時総会を開催 ……………10	告知板 (賛助会員募集・行事予定) ……………23
日空衛「実践スローガン」……………11	電気／給排水／空調設備講習会のご案内……………24
日空衛 近畿支部会を開催 ……………12	暑中ご挨拶(会員一同)……………26
青年部会 活動だより……………14	編集後記……………28

(表紙写真)

なんばスカイオ (南海なんば駅直結)

大阪・ミナミに、なんばシティ、なんばパークスに次いでまた新しい名所が誕生した。昨年秋にオープンした「なんばスカイオ」(写真左)。南海会館ビルの建て替えて生まれたこの超高層ビルは高さ148m、地上30階。ショップ、レストラン、メディカルなどのほか、コンベンションホールを備えており、上層階はオフィスフロアとなっている。名称は、関西国際空港に直結する国際ゲートシティとして世界の「空=Sky」を飛び回る交流拠点と大阪 (Osaka) や地球を象徴しているという。

ご

挨拶

拶



会 長 古 新 亮 英

会員・賛助会員の皆様には当協会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、さる6月18日に発生しました山形県沖を震源とする地震において被災された皆様、関連企業の皆様には心よりお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復旧・復興をご祈念申し上げます。

2019年におけるわが国の経済は、国内における雇用・所得環境の改善が続く中、様々な政策の効果により、緩やかな上向き基調を持続しております。その一方で、世界経済は米中の貿易摩擦や海外経済の先行き不透明感等、引き続き予断を許さない状況が続いております。

そのような中、6月28日～29日に亘り、各国の首脳が一堂に会しての「G20大阪サミット」が開催され、大阪宣言が採択されました。また、2025年には「大阪・関西万博」が予定されるなど、今後、益々、大阪・関西が注目され、一層の活況が期待されるところです。

このような環境のもと、空調衛生工事業界におきましては、担い手の確保・育成が、喫緊の課題であります。そのためには、長時間労働の是正、週休2日の確保など「働き方改革」を推進することにより若年層や女性の入職者の拡大を図り、かつ高齢層も働きやすい環境を整備していく必要があります。

本年6月には「働き方改革の推進」、「生産性向上への取り組み」、「災害時の緊急対応強化」等を柱とした建設業法・入札契約適正化法・公共工物品質確保促進法の改正法が成立し、公布されました。「働き方改革の推進」については、長時間労働の是正、週休2日の確保を促進する観点から、受発注者双方の責務として、「著しく短い期間を工期とする請負契約締結の禁止」の規定が新たに盛り込まれ、中央建設業審議会が作成する「建設工事の工期に関する基準」に照らし、違反した場合の勧告・公表制度等が設けられております。

「生産性向上への取り組み」については、一定の条件の下での監理技術者の専任の緩和や、公共工事におけるICT（情報通信技術）の活用等を受発注者の責務とされております。

その他、災害時における発注者の責務として、緊急性に応じた適切な入札・契約方式の選定や建設業者団体等との災害協定の締結等が明記されております。

このような法的規制が実効性あるものになるよう、関係団体と共に、国土交通省に要望してまいります。また、建築物の生産プロセス及び維持管理における生産性向上を図るため、この6月に、国交省において「建築BIM推進会議」が発足し、設計・施工・維持管理で一貫したBIMモデルの活用の定着に向け、官民で検討を進めることとしております。BIMの導入により、生産性の向上に加え、品質の向上にも資することが期待されるところです。

一方、当協会が空調衛生工事業を担う人材育成の一環として開催しております『配管技能コンテスト』も、今年で第11回目を迎えます。配管工の技能向上と後継者の育成が図られるよう、関係団体や工業学校等とも緊密に連携しながら、さらに充実させてまいります。

空調衛生工事業界は、『低炭素社会づくりの取り組み』の一層の推進を図るために、更なる省エネとCO₂削減のための技術を磨くとともに、地球環境の保全に貢献する産業であり、働く人を大事にする魅力ある産業です。

当協会は、『社会貢献に取り組むとともに、会員のためになる団体運営』を目指し、設備工事業界の発展に尽力してまいります。ご支援賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員・賛助会員各位の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

第46回定時総会開催

業界の向上めざし「働き方改革」を着実に推進 2019年度の事業計画・予算などを決定



一般社団法人大阪空気調和衛生工業協会第46回定時総会は、令和元年5月14日（火）、大阪市北区中之島のリーガロイヤルホテルで開催した。平成30年度決算報告をはじめ、配管技能コンテストや安全衛生大会の実施、賛助会員との交流促進、青年部会活動の拡充など2019年度の事業計画を決定した。

定時総会は定刻午後3時30分、林 壽二専務理事の司会で始まり、総会出席者数（委任状提出者含む）が定款第20条の規定の定足数を満たしているため、本総会が有効に成立していることを報告した。

続いて、挨拶に立った古新亮英会長は、関西の空調衛生工事業界も民間需要に支えられ、堅調な状況にあるものの、担い手の確保・育成が喫緊の課題であると述べ、そのためには、長時間労働の是正、週休2日の確保など「働き方改革」を推進することにより若年層や女性の入職者の拡大を図り、かつ高齢層も働きやすい環境を整備していく必要があるとし、このため、国土交通省が今年春にまとめた建設業法等の改正案では、「著しく短い期間を工期とする請負契約締結の禁止」の規定が新たに盛り込まれ、中央建設業審議会が作成する「建設工事の工期に関する基準」に照らし、違



挨拶する古新会長

反した場合の勧告制度が設けられ、このことにより、長時間労働の是正、週休2日の確保など「働き方改革」が促進されるものと期待を述べた。

定款第19条の規定により会長が議長に就任し、古新議長は、定款第26条の2の規定に基づき、議事録署名人として、下記の両名を指名し、会員に諮ったところ全員異議なく了承したので、両名を議事録署名人に指名した。

議事録署名人 後藤 逸文
同 藪本 繁明

両名はこれを了承した。

続いて、古新議長は、本日提案の議案内容の説明について、議事進行の都合上、議事次第の順序を次のとおり一部変更したい旨申し出た。

第1号議案「平成30年度 事業報告の件」と第3号議案「2019年度 事業計画（案）の件」を委員会ごとに説明し、次に第2号議案「平成30年度 決算報告の件」、第4号議案「2019年度 収支予算（案）の件」は事務局より一括して説明を行い、その後、監事から監査報告を行った後に、議案ごとに順次諮っていきたい。

以上について議長が会員に諮ったところ全員異議なく了承された。

議事審議の経過と結果

第1号議案「平成30年度事業報告の件」

第3号議案「2019年度事業計画（案）の件」

各委員会の担当理事が、議案書に基づいて事業報告の件、事業計画（案）の件をそれぞれ説明した。

総務委員会	前田隆司理事
経営委員会	北村広外志理事
広報委員会	木村之彦理事
技術委員会	中尾弘昭理事
労務委員会	若林尚史理事

第2号議案「平成30年度決算報告の件」

第4号議案「2019年度収支予算（案）の件」

林専務理事は議案書に基づいて、第2号議案、第4号議案を説明した。

平成30年度正味財産増減計算書に基づく決算報告は、

経常収益	計	43,947,098円
経常費用	計	42,527,748円
当期正味財産増減額	計	971,150円
正味財産期末残高	計	37,427,527円

となる旨を報告した。

次に、2019年度収支予算（案）について、

経常収益計は、42,728,930円、経常費用計は、44,384,240円、予備費1,000,000円を計上した旨を説明した。

「会計監査報告」

金子達哉監事は、平成30年度決算報告について、会計に関する帳簿等関係書類を監査の結果、適正に処理されていることを認める旨を報告した。

古新議長は、前もって承認を得たとおり、第1号議案から第4号議案までを順次会員に諮ったところ、すべて全員異議なく承認された。

第5号議案「役員補欠選任の件」

古新議長は、当協会の理事に就任している星野宏一、小島和人の2名が企業における人事異動により、理事を辞任されるため、定款第28条及び第31条の規定により、理事2名の補欠選任を会員に

諮った。

理事の選任方法について議長に一任されたので、古新議長は、理事に大石勉、山本一人の2名を会員に諮ったところ全員異議なく承認された。

以上で、第46回定時総会の議事が全て終了したので、古新議長は、午後4時10分閉会を宣言した。

総会終了後、臨時理事会が開催され、理事の業務分担（6ページに掲載）が決められた。

◇

この後、午後5時から、会員及び賛助会員が参加して懇親会を山楽の間で盛大に開催し、参加者の活発な交流が行われ、午後6時30分、散会した。



業界の発展を祈念して乾杯



懇親会で和やかに交流

2019年度 事業計画

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

総務に関する事業

1. 総会及び新年交礼会等の開催
2. 叙勲、褒章並びに大臣表彰等の受賞候補、技能功労者等受賞候補者の推薦を行う
3. 会員従業員の福利厚生面の充実を図るため、スポーツ大会や各種行事を行う
4. 他の部門に属さない事業の運営を図る

経営に関する事業

1. 公共工事の直接発注拡大促進を図る
2. 事業推進のため、諸官庁との「懇談会」の開催及び関係機関に対し建議陳情を行う
3. (一社)日本空調衛生工事業協会近畿支部会長会議及び近畿支部会を開催し、情報や意見交換を通じて連携を深める
4. 新技術、新商品説明会等を通じて、会員及び賛助会員との交流の促進を図る
5. 建設業団体との交流を通じて情報交換や協力関係を図る
6. 配管、ダクト、保温保冷の三団体との連携を図る
7. 青年部会により協会活動の活性化を図る
8. 青年部会による研修会を実施する
9. 社会貢献として募金活動及び清掃活動を実施する

広報に関する事業

1. 機関誌「大空衛」を年2回発行する
2. ホームページの更新・充実により、情報発信を強化する

技術に関する事業

1. 衛生設備や空調設備に関する調査・研究、技術ニュースを発行する
2. 登録配管基幹技能者講習、登録ダクト基幹技能者講習の運営に協力する
3. 技能者養成及び未来の技能者育成を目指し、配管工、高校生・専門学校生を対象に、第11回配管技能コンテストを実施する
4. 配管技能検定試験の実技試験運営事務を行う

労務に関する事業

1. 労働災害防止及び労働安全衛生の意識高揚を図り、災害ゼロの明るい職場づくりを進める安全衛生大会を開催し、無災害の優良工事現場の表彰を行う
2. 労働災害の防止を目的に、安全管理活動の促進を図るため安全パトロールを行う
3. 大阪配管高等職業訓練校への助成を行う
4. (一社)大阪電業協会と合同で新入社員研修会を行う

理事業務分担

2019年5月

(一社)大阪空気調和衛生工業協会

会 長		古 新 亮 英	ダイダン株式会社大阪本社
副 会 長	総務・経営担当	近 藤	不二熱学工業株式会社
副 会 長	広報担当	城 口 俊 雄	株式会社大阪城口研究所
副 会 長	技術・労務担当	福 原 保 豊	須賀工業株式会社大阪支社

1. 総務委員会

委 員 長	前 田 隆 司	株式会社前田商会
副委員長	平 田 順 一	東洋熱工業株式会社大阪支店
理 事	瀬 尾 恵 勇	鳳工業株式会社

2. 経営委員会

委 員 長	北 村 広 外 志	ダイダン株式会社大阪本社
副委員長	辻 武 寿	株式会社精 研
理 事	○大 石 勉	株式会社テクノ菱和大阪支店

3. 広報委員会

委 員 長	木 村 之 彦	木村工業株式会社
副委員長	中 村 淳 一	ダイクウ株式会社
理 事	古 閑 一 誠	日比谷総合設備株式会社関西支店

4. 技術委員会

委 員 長	中 尾 弘 昭	株式会社朝日工業社大阪支社
副委員長	後 藤 逸 文	三建設備工業株式会社大阪支店
理 事	○山 本 一 人	高砂熱学工業株式会社大阪支店
理 事	小 松 良 行	新菱冷熱工業株式会社大阪支社

5. 労務委員会

委 員 長	若 林 尚 史	若林設備工業株式会社
副委員長	福 地 文 雄	柳生設備株式会社
理 事	白 木 博 之	三機工業株式会社関西支社
理 事	田 中 幹 武	新日本空調株式会社大阪支店

専務理事	林	壽 二	(一社)大阪空気調和衛生工業協会
監 事	金 子 達 哉	株式会社三冷社西日本支社	
監 事	東	琢	大阪ガス株式会社

(○新任役員)

2019年度 専門委員の紹介

安全労務専門委員

○安全パトロール ○安全衛生大会の企画・運営	新原 辰美 (新日本空調(株)大阪支店)	辻 高司 (日比谷総合設備(株)関西支店)
	宮地 直人 (株朝日工業社大阪支社)	堤 英治 (須賀工業(株)大阪支社)
	稲岡 栄治 (三機工業(株)関西支社)	

技術専門委員

○空調部会・衛生部会に分かれ、技術ニュースを発行	空調部会	新子 敦弘 (ダイダン(株)大阪本社)	横田 和久 (三機工業(株)関西支社)
		佐々木 直樹 (株朝日工業社大阪支社)	鹿子島 修 (高砂熱学工業(株)大阪支店)
		岩見 康秀 (新菱冷熱工業(株)大坂支社)	
	衛生部会	杉田 英人 (須賀工業(株)大阪支社)	小倉 一浩 (大阪府立布施工科高等学校)
		森嶋 章浩 (株西原衛生工業所大阪本店)	新保 東輝彦 (株朝日工業社大阪支社)
		瀧口 佳典 (三機工業(株)関西支社)	原田 総一郎 (大阪工業技術専門学校)

広報専門委員

○ホームページ管理、機関誌「大空衛」の発行	柊 彰 (株精研)
	村馬 弘考 (日比谷総合設備(株)関西支店)

経営専門委員

○経営委員会活動のサポート、府下市町村へ分離発注の陳情等	長元 伸吾 (ダイダン(株)大阪本社)
	溝畑 貴也 (株精研)
	石原 真典 (株テクノ菱和(株)大阪支店)

2019年度 青年部会の紹介

会員 25 名

会 長	長元 伸吾 (ダイダン(株)大阪本社)	
副 会 長	川崎 和徳 (須賀工業(株)大阪支社)	
顧 問	植田 篤史 (鳳工業(株))	
総務・実務委員会	委員長 佐野 文則 (株大阪城口研究所)	定時総会、安全衛生大会、新年交礼会の運営 青年部会研修会
交 流 委 員 会	委員長 岸田 佑介 (鳳工業(株))	ボウリング大会、野球大会の運営
福 祉 委 員 会	委員長 古川 潤 (株三晃空調大阪本店)	募金活動を行い、日赤等へ寄付

新入社員研修を実施

経営者、先輩から幅広い知識習得



当協会は、今年度も（一社）大阪電業協会と合同で新入社員研修会を開催しました。

講師は両協会所属会社の経営者や経験豊富な熟練社員、入社数年の社員が担当しました。講義内容は、社会人に求められる基本姿勢からビジネスマナー、営業の方法、安全知識、熟練社員の体験談まで幅広い分野に及び、研修会に参加された皆様は、諸先輩が語る明日から即実践できる講義に熱心に聞き入っていました。5日は当協会が講師を担当しました。業務ご多忙の中、講師としてご協力くださいました皆様に厚くお礼申し上げます。

開催日時 平成31年4月4日（木）5日（金）

両日のうち1日受講

9：00～：17：00

会場 電設健保センター

受講者数 190名（うち当協会11社・35名）

◇◇◇当協会からの講師（敬称略）◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【経営者による講話】

（社会人としての基本ほか）

当協会理事

（株）前田商会代表取締役 前田 隆司

【入社3～5年目社員の講話】

東洋熱工業（株）大阪支店

技術部 神盛 智

【営業に関する講話】

（株）テクノ菱和大阪支店

第二営業部営業課 石原 真典

【工事に関する熟練社員の体験談】

鳳工業（株）

設備事業部設備工事部課長 裏谷 彰宏

日空衛 第71回定時総会を開催

空調衛生工事業界のプレゼンスの向上に全力で取り組む

働き方改革を着実に推進



円内は挨拶する長谷川会長

日本空調衛生工事業協会（日空衛、会長長谷川勉氏）は5月29日、東京都千代田区の帝国ホテルで第71回定時総会を開催し、空調衛生工事業界のプレゼンスを高めるために会員が一致団結して取り組むことを申し合わせるとともに、令和元年度業界実践スローガンを決議し、これに沿って活発に協会事業を展開していくことを確認した。

総会の冒頭挨拶で長谷川会長は、「人材確保に向け、建設キャリアアップシステムの登録推進や働き方改革、生産性向上などの諸課題に業界を挙げて取り組む」と述べた。また、「日空衛が作成したパンフレット『週休2日を実現し長時間労働を是正』の活用などによって働き方改革を着実に進めていく」と改めて決意を述べた。

平成30年度事業報告・決算報告に続いて、令和

元年度の事業計画・予算を決定した。

このあと、令和元年度業界実践スローガンを原案通り決議した。

役員選任では、第39期（令和元・2年度）の理事・監事が選任された。

議事終了後、第64回業界功労者表彰式が行われた。

なお、総会に先立ち、国土交通省の鈴木英二郎大臣官房審議官による「最近の建設産業行政について」と題して講演が開催された。鈴木氏は昨今の建設業の動向を交え、建設キャリアアップシステムの進捗状況、新たな外国人材の受入れ制度などを説明した。

総会のあと、懇親会が開催され、長谷川会長の挨拶、来賓挨拶に続いて乾杯し、活発に交流が行われ、今後の躍進を誓い合った。

令和元年度業界実践スローガン

われわれ空調衛生工事業は、快適空間の創出と地球環境の保全を担う産業としての誇りを持ち、優れた技術と品質の確保及び「顧客満足度の向上」を最大の目的として、市場環境変化に対応する経営改革に取り組むとともに、空調衛生工事業界のプレゼンスを高めるため、一致団結して次のスローガンの実践にあたろう。

1. 省エネルギー及び省 CO₂に積極的に取り組み、低炭素社会づくりを通じて地球環境の保全を推進しよう
2. 法令の遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう
3. 生産性の向上を推進し、品質・安全と適正な施工体制の確保に努めよう
4. 「働き方改革」に正面から取り組み、未来を担う技術者・技能者の確保・育成に努めるとともに、多様な人材の活躍を推進しよう
5. 空調衛生設備の独自性や重要性和「直接発注（分離発注）」の必要性を強くアピールし、「機械設備一式工事」又は「空調衛生工事」の実現を目指そう



議事に先立ち開かれた講演



業界功労者を表彰



懇親会で情報交換

日空衛 近畿支部会を開催

働き方改革など日空衛の取り組み確認

日本空調衛生工事業協会（日空衛）の近畿支部（古新亮英支部長）は2月21日、大阪市中央区のシティプラザ大阪で平成30年度近畿支部会を開催し、最近の日空衛の活動などを確認した。

支部会には本部から中島義勝専務理事を含め、団体・企業会員ら41名が出席。開会挨拶で古新亮英支部長は、大要、次のとおり述べた。

◇昨年の支部活動では、近畿支部会長会議で、会員及び賛助会員との交流の現状や、各会員企業における「働き方改革」や「現場の生産性向上」等の取り組みについて、活発に意見交換を行った。

◇近畿支部経営委員会と近畿地方整備局営繕部との懇談会では、『営繕工事における週休2日工事』、『適正な施工期間の設定』、『工事関係図書の効率化・簡素化』等について、活発に意見交換を行った。

◇今後とも、各空衛協とも連携を図り、支部活動を活発化してまいりたい。

▽

引き続き、日空衛・中島専務理事が「最近の日空衛の活動について」と題して、主として、以下の取り組みなどを紹介した。

◇建設業の働き方改革

◇社会保険加入対策

◇建設キャリアアップシステムの取り組み

◇低炭素社会づくりへの対応

▽

このあと、来賓を迎えて懇親会に移った。懇親会では、来賓の国土交通省近畿地方整備局営繕部設備技術対策官の清水克紀様からご挨拶をいただき、日空衛・芝副会長の発声で乾杯し、支部活動について忌憚のない意見を交換し合い親睦を図った。





挨拶する古新支部長



日空衛の活動を報告する中島専務理事



近畿支部会の模様



活発な意見交換の懇親会

青年部会 活動だより

日本赤十字社に10万円寄付

協会青年部会（中山裕章会長）は、協会行事や部会活動を通じて募った10万円を日本赤十字社に寄付した。

この日本赤十字社への募金活動は「何らかの活動を通じて社会に貢献したい」という青年部会の発案で行われているもので、今回で10回目。

3月13日、中山会長ら青年部会3名と当協会経営委員長の北村広外志理事が大阪市中央区の日本赤十字社大阪府支部を訪れて寄付した。

中山会長は、「青年部会では、募金活動に加え、社会貢献活動として、毎年、大阪マラソンコースの清掃活動を行っているが、今年は、G20大阪サミットが開催されるので、清掃活動を予定している。今後も、日赤さんの協力を得ながら、事業を通じて防災・減災の意識向上に努めていきたい」と述べたあと、北村理事から服部道代事務局長に募金を手渡された。



募金を手渡す北村理事（左）



日赤担当者（右2人）と懇談する北村理事（その左正面）、青年部会員

G20 大阪サミットに備え 「クリーンUP作戦」

青年部会は6月28日及び29日にかけてインテックス大阪で開催された「G20大阪サミット」に先立ち、同月5日に大阪市西区土佐堀1丁目周辺の路上の清掃奉仕「クリーンUP作戦」を実施した。

青年部会から参加した15名は、路上のゴミなどを収集してきれいにし、世界20か国の首脳や報道関係者が勢ぞろいする大阪サミットの開催に備えた。



参加メンバー

「優秀建設施工者」大阪府知事表彰

協会推薦の林法生氏が受賞

大阪府の平成30年度「優秀建設施工者」表彰式が2月7日に大阪府庁本館5階の「正庁の間」で行われ、26名（熟練工部門14名・青年部門12名）が表彰され、当協会推薦の1人が知事表彰を受けました。

同表彰は、平成6年度から行われているもので、当協会、大阪建設業協会などの建設関連団体が配管工、ダクト工、熱絶縁工、鉄筋工、左官工、大工、電気工など各職種の優秀施工者を推薦し、大阪府が表彰しているものです。

式典では、大阪府知事表彰実行委員会代表の挨拶に続き、竹内廣行大阪府副知事が挨拶し、竹内副知事から受賞者26名に表彰状・記念品が授与されました。

当協会から推薦した近畿ダクト工事業協同組合所属企業の(有)エーエムイズミ社員・林 法生氏が熟練工部門で、大阪府知事表彰を受賞しました。



表彰式の模様



マスコットキャラクター「もずやん」と並んで記念写真におさまる受賞者・林氏

第30回／4団体協議会を開催

新たな外国人材の受入れ、 建設キャリアアップシステムで意見交換

当協会と関西配管工事業協同組合、近畿ダクト工事業協同組合、近畿保温保冷工業協会が構成する4団体協議会が下記により開かれ、「新たな外国人材受入れ」、「建設キャリアアップシステム」等について、意見・情報を交換しました。

- ・日時 平成31年3月25日
- ・会場 新トヤマビル3階会議室
- ・出席人数 11名

初めに、事務局から、建設職人基本法に基づく「大阪府計画」（案）について、説明がありました。次に、「建設分野における新たな外国人材の

受入れ」について、事務局より説明の後、意見が交わされました。この中では、「法務省の説明会では、具体的な内容は、秋以降に決定することであった。ゼネコンの管理部門も外国人を育成しているとのこと。ゼネコンの現場の所長によっては、受け入れに温度差があるように思う」などの声が出されました。

また、建設キャリアアップシステム説明会（日空衛主催）及び建設キャリアアップシステム通信（第9号、第10号）について、事務局から説明の後、意見が交わされました。この中で、「2023年



から、関東は2022年あたりから本格的にキャリアアップシステムに登録していないと現場作業ができないと聞いた。スーパーゼネコンでも、前向き、慎重と温度差がある。事務所のない改修現場の出退勤管理はどうするのか。その問題は、持ち運び可能なiPad型のカードリーダーがあるので、それに対応可能とのこと。すべての現場に設置して仕事もきちっとさせてくれるか不安」といった声が出されました。

その他として、公共工事設計労務単価（平成31年3月～適用）及び建設業法及び入契法の一部を改正する法律案（平成31年3月15日閣議決定）に

ついて、事務局から、説明の後、意見が交わされ、「公共工事設計労務単価について、統計の取り方に不満がある。実勢単価とかなり開きがあるのでは。労務単価が上昇している傾向はいいが、関西は全体的に上昇率が低い。建設業法及び入契法の一部を改正する法律案について、どういう基準で適正な工期を出すかが大事。設備の工期確保という目線が必要」などの意見がありました。

このほか、事務局から、平成30年度優秀建設施工者大阪府知事表彰式典の開催報告と併せて、来年度は、持ち回りにより、当協会が実行委員会の委員長を担当するとの報告がありました。

日空衛 「建設キャリアアップシステム」説明会開催

日本空調衛生工事業協会（日空衛）は5月21日、建設キャリアアップシステム説明会を大阪市中央区のエル・おおさかで開催し、関係団体への周知普及を図りました。

説明会は日空衛近畿支部の運営で開催され、最初に日空衛の鳥羽宏業務部長が挨拶し、「建設業界は人手不足が深刻で、全体の35%はすでに55歳以上が占めている。何年後かには建設事業が成り立たないところまできている」と現況を述べ、「技能者の将来の道筋を明確にして、待遇面を改善し



ていかないといけない。建設キャリアアップシステムは将来の担い手を確保する上で、技能者の適正な評価と処遇を受けられる業界統一のルールである。ぜひこのシステムを理解して早急に登録してもらいたい」と参加者に要請しました。

このあと、建設業振興基金・建設キャリアアッ

プシステム事業本部の今泉登美男運営管理部長が配布資料に基づき、同システムの概要や登録方法などを説明し、実地にカードリーダーを用いて認証登録を行い、参加者に紹介しました。引き続き「申請手続きの方法」や「利用料金」などについて質疑応答が行われました。

「第19回管工機材・設備総合展」

9月12～14日にインテックス大阪で開催

当協会も後援する関西管財・設備業界の一大イベント「第19回管工機材・設備総合展 O S A K A 2019」（大阪管工機材商業協同組合主催）が、9月12～14日の3日間、大阪・南港のインテックス大阪で開催されます。

メインテーマは、「交感、共感、管動発信!!」で、「未来をひらく流体テクノロジー」をサブテーマに掲げ、社会生活に貢献する管工機材・設備機器が果たす重要な役割と最新技術・製品が一堂に紹介されます。



前回展の様



密閉式膨張タンクについて

1. 密閉式膨張タンクの特徴について



(1) 冷暖房・空調システム用膨張タンクの特徴

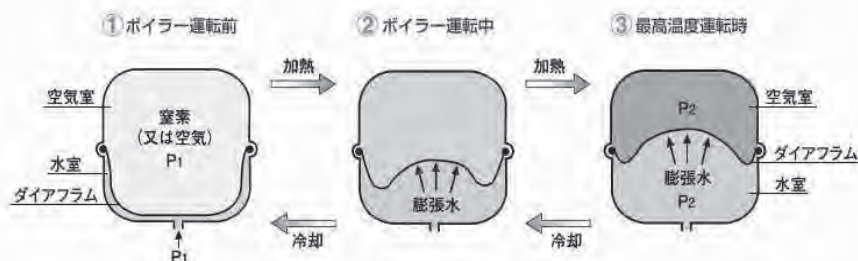
＜システム内の酸化腐食を防止し、設備機器や配管の寿命を大幅に延ばす＞

開放式冷暖房システムでは、循環水が大気と接触するため、酸素による酸化腐食が続き、配管に酸化物がスケール化して付着し、最終的に配管を詰まらせる。また、暖房機器に鋼板製を使用していると、孔食により水漏れの原因となる。密閉式膨張タンクを使用した冷暖房システムでは、機器や配管の酸化腐食を防止し、システムの寿命を大幅に延ばすことが可能となる。また、密閉式膨張タンクは、ボイラー室や機械室などに屋内設置することで、凍結防止が図れる。

(2) 給湯システム用膨張タンクの特徴

＜無駄なエネルギーの放出を防ぐ省エネ設計が可能＞

膨張タンクのない給湯システムでは、膨張水は逃がし弁を通じてシステム外に放出する。特に頻繁にボイラーをオン・オフするシステムでは、その度に最大の膨張水を放出し、大量のお湯を捨てることになる。しかし、密閉式膨張タンクを使用し、給湯システムを密閉化することで、今まで放出していた膨張水を一旦タンク内に吸収し、余分なエネルギーの放出を防ぐことができる。



2. 密閉式膨張タンクの基本計算式

(1) システム内の保有水量 G [ℓ]

密閉システムを構成している全ての機器、熱源機、配管の内容積を合計した値。配管はサイズによる計算、機器や熱源機に関しては各メーカーのカタログ値を参照。

(2) 水の膨張係数 ε [ℓ]

通常、熱源機運転前初期温度と運転時最高温度の差を算出し、膨張係数を決定する。不凍液を使用する場合、各メーカーのカタログ値を参照。

(3) 膨張水量 $\varepsilon \cdot G$ [ℓ]

上記膨張係数と保有水量の積が、密閉式膨張タンクで吸収すべき膨張水量となる。

(4) 膨張タンクの充填圧 P_1 [MPa]

密閉式膨張タンクを取付ける際、システムの給水圧と同圧にし、ボイラー運転前にタンク内に水が入らないようにするための圧力。最初からタンク内に水が入ってしまうと、膨張タンクの性能が十分に発揮することができず、全ての膨張水量が吸収しきれなくなる事がある。給水方式や減圧弁の使用により、充填圧が変わることがある。

(5) 膨張タンクにかかる最高圧 P_2 [MPa]

システム水が最高設定温度に達し、膨張水量が最大となった時に、タンクにかかる圧力。通常は、安全弁セット圧と同圧となる。

$$V = \frac{\varepsilon \cdot G}{1 - \frac{P_1 + 0.1}{P_2 + 0.1}}$$

V：密閉膨張タンク総容量〔ℓ〕
ε：初期温度と最終温度の差における水の膨張率
G：システム内の保有水量〔ℓ〕
P₁：膨張タンクの充填圧〔MPa〕
 （タンクにかかる補給水圧）
P₂：膨張タンクにかかる最高圧〔MPa〕

3. 密閉式膨張タンク選定のポイントについて

(1) 補給水圧力の決定方法

＜冷暖房、空調システムの場合＞

通常、システム最高点までの静水圧Pと同じにする。ただし、最上階にラジエーターなどの空調機器がある場合、エア抜きをするために0.02～0.04MPa程度をさらに加圧する必要がある。（図1）

＜給湯システムの場合＞

基本的には、冷暖房、空調システムと同じように決定する。ただし、最高位にあるシャワー栓等の水栓金具が正常に機能するために必要な圧力を確保する必要がある。（図2）

(2) タンク充填圧力P₁の決定

上記（1）項によって決定された補給水圧力がタンク充填圧力となる。ただし、下表のように給水方式、減圧弁の有無により充填圧力が変わることがある。

給水方式	減圧弁を使用していない場合	減圧弁を使用している場合
水道直結式	水道圧と同じ	減圧弁以降の給水圧
高架水槽方式	静水頭と同じ	
加圧給水方式	加圧給水ポンプの停止圧力	

(3) 膨張タンクにかかる最高圧P₂

通常は、安全弁セット圧と同圧とするが、膨張タンクと循環ポンプ、安全弁の位置関係によっては、ポンプの吐出圧を引いた圧力が膨張タンクにかかる最高圧となる。（図3）

※その他、ポンプの吐出圧がかかるケースについては、メーカー技術資料を参照のこと。

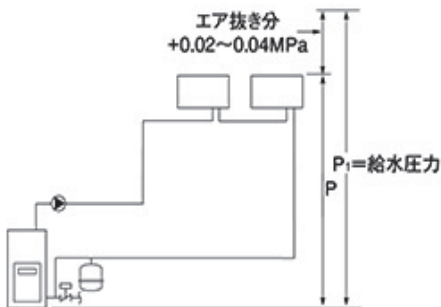


図1

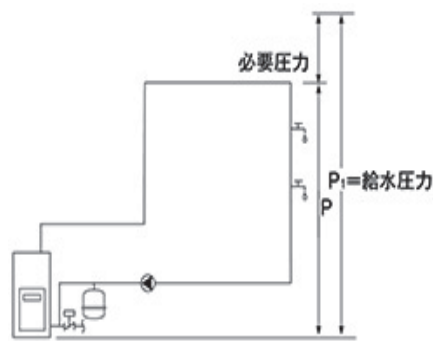


図2

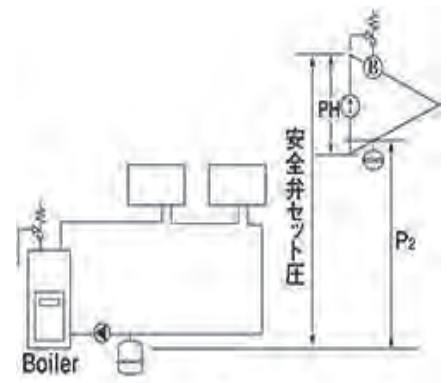
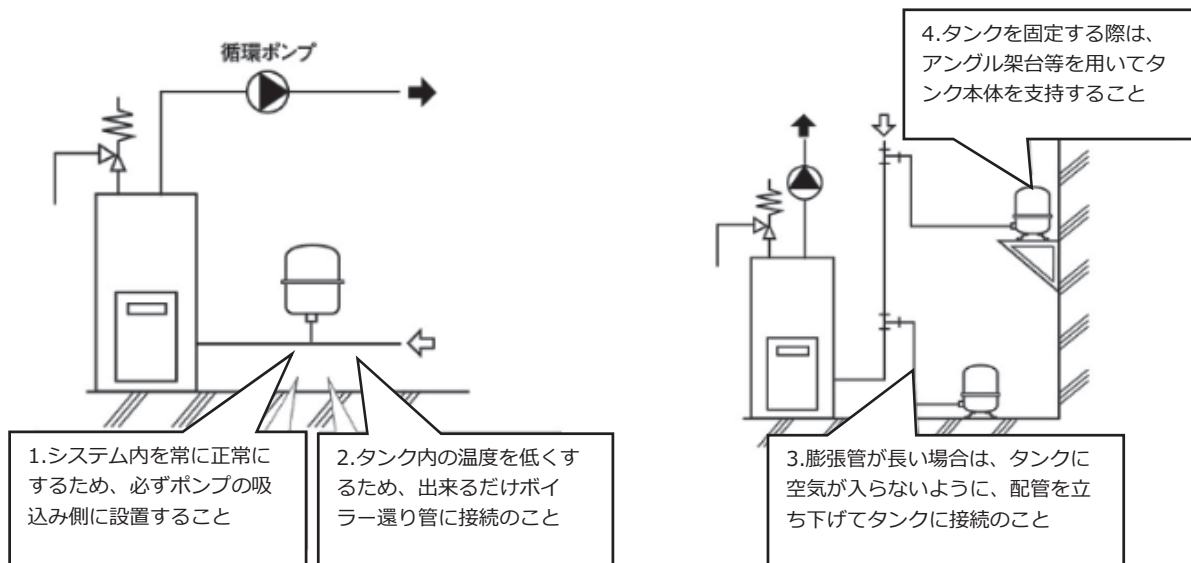


図3

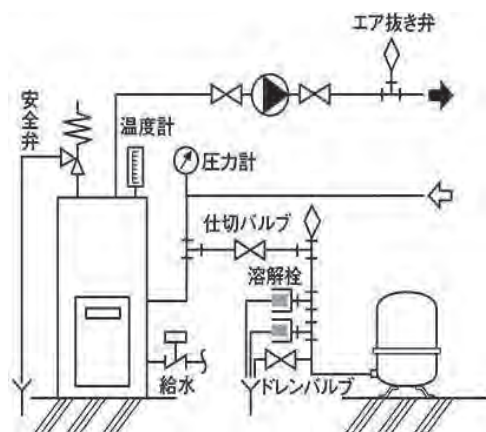
4. 設計・施工上の注意事項

(1) 膨張タンクの設置位置について

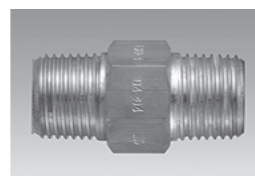


(2) 膨張タンク廻りの施工について

- ・安全弁は必ず設置のこと。
 - ・溶解栓は膨張タンクに通じる取出管の途中にT継手を使って設置し、必ずドレン口まで配管のこと。ただし、圧力条件、熱源機の仕様などにより、溶解栓が不要となる場合がある。（「溶解栓について」参照）
 - ・主管から膨張タンクまでの取出管途中に仕切バルブ（常時開）と排水用のドレンバルブ（常時閉）を必ず設けること。
- ※配管の水圧試験時、膨張タンクの充填圧力調整時に必要。
- ・運転管理をしやすいするため、エア抜き弁、圧力計、温度計を併せて設置のこと。



「溶解栓について」



※左右対称形のため、どちら向きでも接続可能。

<溶解栓が不要になる例>

$$P \times V \leq 4$$

P：使用圧力 [MPa]

V：タンク総容量 [ℓ]

出典：森永エンジニアリング株式会社ホームページより

空調設備ニュース

- 編集 技術委員会空調部会
- 発行所 (一社)大阪空気調和衛生工業協会
大阪市中央区安土町1丁目7-20 新トヤマビル3階
TEL. 06-6271-0175 FAX. 06-6271-0177
URL. <http://daikuei.com/>

衛生設備ニュース 07

sanitary accommodations news 2019.Jul

No.029

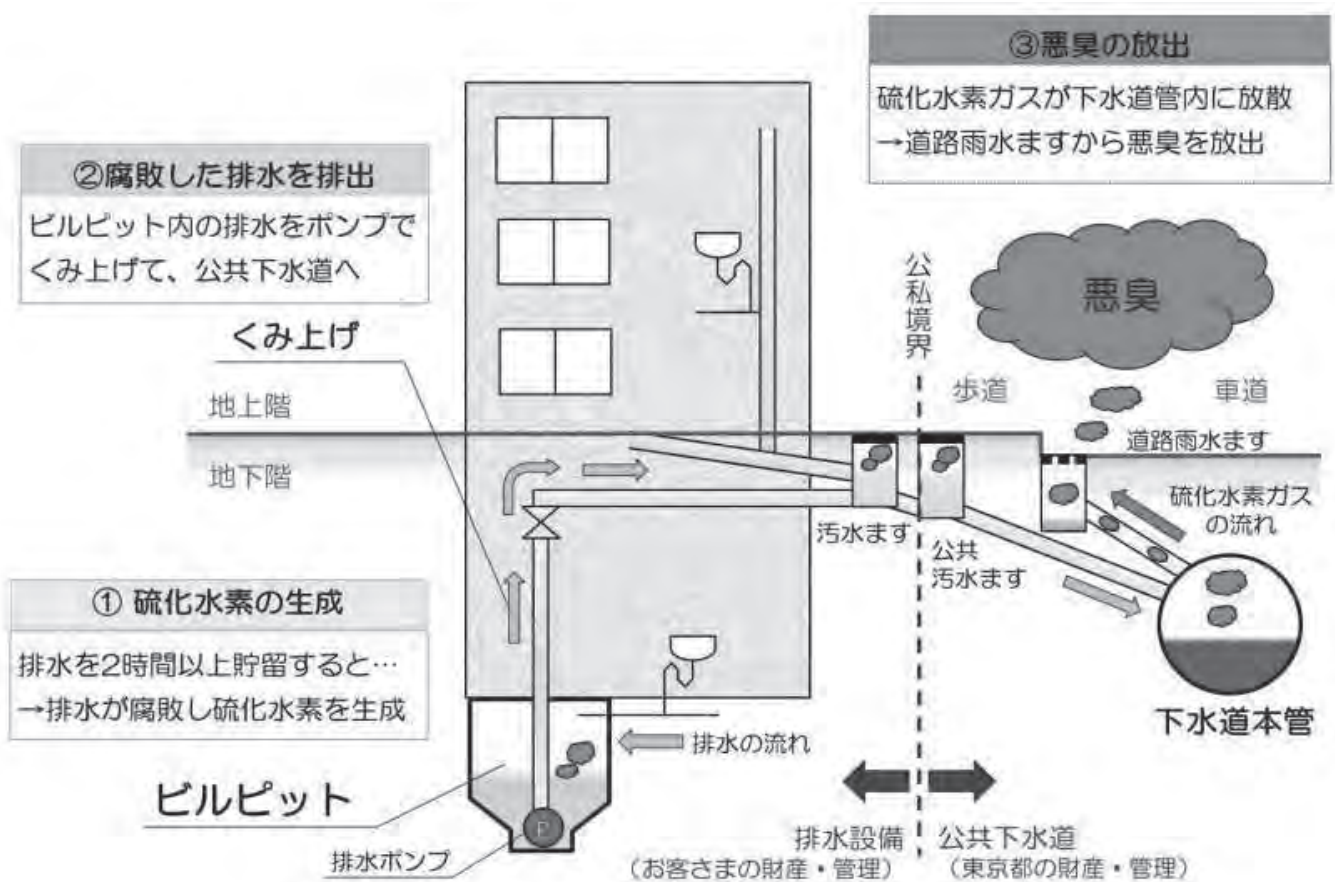
□ 機器 □ 給水 □ 給湯 ■ 排水
□ 器具 □ 消火 □ ガス □ 環境 □ 他

一般社団法人 大阪空気調和衛生工業協会

「ビルの新築に伴う地下排水槽（ビルピット）設計の手引」の発行について

この度、東京都から「ビルの新築に伴う地下排水槽（ビルピット）設計の手引」が発行されましたのでお知らせします。

ビルピット臭気の原因は、槽内で排水が腐敗するときに発生する硫化水素です。汚水・雑排水を含む排水がビルピット内で徐々に腐敗し、硫化水素を含む悪臭物質が排水内に増加していく。硫化水素はビルピット内ではそのほとんどは排水中に溶存しているが、排水ポンプにより公共下水道に排出される際に気体化して下水道管内に充満し、道路上の公共雨水ますなどから悪臭を周辺に放つこととなります。



ビルピット臭気の発生メカニズム

本手引きは、特に、新たに設置されるビルピットからの臭気の発生を防ぐため、「建築物における排水槽等の構造、維持管理等に関する指導要綱（ビルピット対策指導要綱）」の趣旨を踏まえつつ、同指導要綱に明示されていない内容を新たに追加し、まとめられています。

目 次

第1章 一般事項	
1-1 本手引の目的	1
1-2 適用	4
第2章 基本的事項	
2-1 ビルピットの設置計画	6
第3章 ビルピットの構造設計	
3-1 ビルピットの構造	8
3-2 ビルピットの有効容量	11
3-3 悪臭対策設備	15
3-4 通気装置	16
3-5 阻集器の設置	17
第4章 排水ポンプ	
4-1 排水ポンプの選定	18
4-2 排水ポンプの台数	18
4-3 吐出し管	19
4-4 逆流防止	20
4-5 制御方式	21
4-6 運転水位	21
4-7 警報装置	22

参考資料

- 1 建築物における排水槽等の構造、維持管理等に関する指導要綱（ビルピット対策指導要綱）
24
- 2 排水に関する事前協議の問合せ先 28
- 3 ビルピットの維持管理と問合せ先 29
- 4 参考文献 32

本手引きは、東京都下水道局のホームページに掲載していますので、参考にして下さい。
ホームページ掲載URL：<http://www.gesui.metro.tokyo.jp/contractor/facility/sekkei/index.html>

衛生設備ニュース

●編集 技術委員会衛生部会
●発行所 (一社)大阪空気調和衛生工業協会 大阪市中央区安土町1丁目7-20 (新トヤマビル3階)
TEL. 06-6271-0175 FAX. 06-6271-0177
URL. <http://daikuei.com/>
E-mail. osakakueikyo@tenor.ocn.ne.jp

告知板

○賛助会員募集のご案内

地球温暖化対策が求められる中、空調衛生設備へのニーズは変化・拡大しております。特に「環境問題」という新たな分野への取り組みは当協会と各メーカー、代理店の皆様と連携した研究開発が重要となってまいります。このような状況を踏まえ当協会では賛助会員の募集を行っております。

賛助会員にご入会されますと、当協会において技術開発、製品開発の発表の場が持てるとともに、新年交礼会や総会後の懇親会などの交流の場にご参加いただけます。多くのメーカー、代理店各位のご入会をお待ちしております。

賛助会費 1社月額4,000円

会費納入 入会年度の会費は入会月から翌年3月末までの期間分を入会時に納入
(4,000円×3月までの月数)。

以後は年額(48,000円)を上半期と下半期に分け、上半期は6月末、下半期は12月末に納入。

入会手続 協会事務局までご連絡ください。入会申込書を送付いたします。

○今後の行事予定

開催日	行 事	場 所
8月24日	第11回配管技能コンテスト	大阪府立東大阪高等職業技術専門学校
9月11日	青年部会研修会	建設交流館7階702
10月3日	安全衛生大会	建設交流館8階グリーンホール
10月15～17日	野球大会	舞洲運動広場
11月13日	大空会ゴルフ大会	飛鳥カントリー倶楽部
11月19日	ボウリング大会	桜橋ボウル
11月26日	会員及び賛助会員との交流懇親会 (第1部：説明会 第2部：懇親会)	ハービスENTオフィスタワー9階
令和2年1月9日	新年交礼会	スイスホテル南海大阪
令和2年2月20日	(一社)日本空調衛生工事業協会近畿支部会	シティプラザ大阪

（一社）建築設備技術者協会 近畿支部主催

電気・給排水・空調設備講習会のご案内

CPD：単位6

一般社団法人建築設備技術者協会近畿支部では 2005年度に若手技術者の建築設備実務教育の一環として建築設備概要のテキストを編集、毎年更新してきました。毎年このテキストの空気調和設備編を用いて「空気調和設備に関する実務教育講座」、給排水衛生設備編を用いて「給排水衛生設備に関する実務教育講座」、電気設備編を用いて「電気設備に関する実務教育講座」を実施しており、それぞれの設備に関わる実務者の方々のみならず、他分野の方々でも概要を勉強されたい方々に好評をいただいております。同協会では本年も同様のプログラムで講習会を企画されており、当一般社団法人大阪空気調和衛生工業協会としましても他の団体とともに協賛する形で講習会に参画いたします。皆様方、奮ってご参加ください。

主 催 （一社）建築設備技術者協会 近畿支部
協 賛 （公社）空気調和・衛生工学会 近畿支部
（一社）電気設備学会 関西支部
（一社）大阪空気調和衛生工業協会
（一社）大阪府設備設計事務所協会

————— 電気設備に関する実務教育講座 —————

開催日時 2019年9月11日（水）9：30～16：30

プログラム 9：30～11：30 受変電設備、予備電源設備、避雷設備
12：20～14：20 幹線設備、動力設備、照明・コンセント設備
14：30～16：30 防災設備、情報・通信設備

会 場 エル・おおさか（大阪府立労働センター）

〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14

（大阪メトロ谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から西へ300m）

給排水衛生設備に関する実務教育講座

開催日時 2019年10月18日(金) 9:30～16:30

プログラム 9:30～11:30 給水設備、給湯設備
12:20～14:20 排水設備、排水処理設備
14:30～16:30 衛生器具設備、消火設備、その他

会場 エル・おおさか(大阪府立労働センター)
〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14
(大阪メトロ谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から西へ300m)

空気調和設備に関する実務教育講座

開催日時 2019年11月6日(水) 9:30～16:30

プログラム 9:30～11:30 空気線図、熱負荷、空調システム、省エネ
12:20～14:20 熱源、空調機器、個別分散システム
14:30～15:30 配管、ダクト、換気、排煙、防音防振
15:30～16:30 自動制御

会場 エル・おおさか(大阪府立労働センター)
〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14
(大阪メトロ谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から西へ300m)

定員 各講座90名(定員に達し次第締め切ります)

受講料(テキスト共) 会員(協賛団体含む) 5,000円

非会員 8,000円

振込先 三井住友銀行 梅田支店 (普) No.1707320

(一社) 建築設備技術者協会 近畿支部

申込方法 氏名、年齢、会員区分、(会員、非会員の別)、勤務先名、所属部署、電話番号、FAX番号、職種(設計・積算・施工管理・工事・行政・ビル管理・製造・営業・その他)を記入の上、E-mailにてお申込み下さい。

申込先 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC/ITM棟11F

TEL: 06-6612-8858 FAX: 06-6616-7098

E-mail: info@jabmee-kinki.com

(一社) 建築設備技術者協会 近畿支部

2019年



暑中お見舞い申し上げます

一般社団法人 大阪空気調和衛生工業協会会員 (79社)

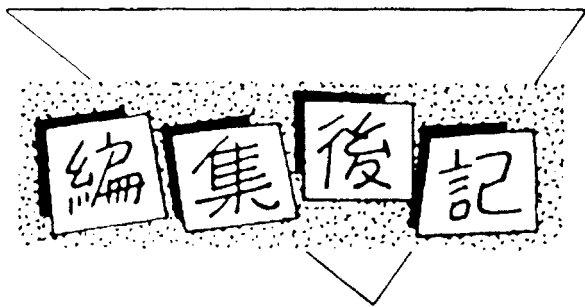
会社名	代表者氏名	会社名	代表者氏名
赤井設備工業(株)	上田 訓司	敷島煖房工業(株)	土橋 誠二
(株)朝日工業社大阪支社	中尾 弘昭	四國機械設備(株)	曾我 幸二
(株)上杉工業	林 一也	島設備工業(株)	井上 暎夫
浦安工業(株)大阪支店	屋敷 直幸	主計管工(株)	中井 主蔵
(株)江坂設備工業	中村 昭一	城陽ダイキン空調(株)	澄川 秀幸
エルゴテック(株)西日本支店	吉山 高信	(株)城口研究所関西支店	前田 史郎
オーディーエー(株)	織田 幸子	新日本空調(株)大阪支店	田中 幹武
(株)大阪城口研究所	城口 俊雄	新菱冷熱工業(株)大阪支社	小松 良行
鳳工業(株)	齊藤 久克	須賀工業(株)大阪支社	福原 保豊
奥田商工(株)	奥田 康雅	(株)精研	上野 俊信
影近設備工業(株)大阪支店	東野 大輔	第一工業(株)大阪支店	瀧内 秀一
川崎設備工業(株)西部支社	小島 泰進	第一設備工業(株)大阪支店	中村 秀樹
川惣電機工業(株)	昆沙賀正道	大貴設備(株)	田窪大五郎
川本工業(株)大阪支店	柴尾慎一郎	ダイクウ(株)	中村 淳一
木村工業(株)	木村 之彦	大晃設備(株)	樋上 雅一
協伸工業(株)	森岡 由智	大成温調(株)大阪支店	喜田 孝宏
(株)共進社工業所	山内 昇平	ダイダン(株)大阪本社	古新 亮英
享和設備(株)	竹本 和正	大熱工業(株)	藪本 繁明
クウケン(株)	森本 省三	(株)大和商会	玉置 哲也
九櫻設備工業(株)	高安 秀幸	高砂熱学工業(株)大阪支店	山本 一人
(株)クドウエンジニアリング	田浦 明敏	(株)タカネツ	高木 優
(株)ケンシヨウ	熱田 敏広	田丸産業(株)	堀田 高志
五建工業(株)大阪支店	安田 実	(株)テクノ菱和大阪支店	大石 勉
斎久工業(株)大阪支社	浅井 克巳	東洋工業(株)	谷本賢太郎
三機工業(株)関西支社	白木 博之	東洋熱工業(株)大阪支店	平田 順一
三建設備工業(株)大阪支店	後藤 逸文	西川設備工業(株)	関田 一也
(株)三晃空調大阪本店	笠木 裕公	(株)錦	廣田 典子
三神工業(株)大阪支店	八坂 巖男	(株)西原衛生工業所大阪本店	高島 良一
三宝電機(株)	井上 清人	日建設備工業(株)	三井 正雄
(株)三冷社西日本支社	金子 達哉	(株)日設関西支店	古橋 誠治
(株)JR西日本テクシア大阪支店	村上 茂夫	日本管工業(株)大阪営業所	小野 直人

会 社 名	代表者氏名	会 社 名	代表者氏名
日本ファシリオ(株)大阪本店	細田 昌克	(株) 前 田 商 会	前田 隆司
日本メックス(株)関西支店	谷島 錦吾	(株) マ サ キ 設 備	正木 康晴
(有) 原 設 備	原 良一	丸 住 (株)	吉田 博子
日比谷総合設備(株)関西支店	古閑 一誠	美 和 設 備 工 業 (株)	栢瀬 秀樹
(株) 一 二 三 工 業 所	一二 健夫	柳 生 設 備 (株)	福地 文雄
(株) 不 二 設 備 工 業 所	水田 幸宏	(株) 柳 澤 設 備	柳澤 満弘
不 二 熱 学 工 業 (株)	近藤 康之	山 田 工 業 (株)	西方 盛実
富士古河E&C(株)西日本支社	野崎 潤	若 林 設 備 工 業 (株)	若林 豊
(株) 北 祥	澤村 幸雄		

賛 助 会 員

(66社)

会 社 名	代表者氏名	会 社 名	代表者氏名
朝日機器(株)大阪支店	加藤 淳一	高 井 水 栓 (株)	高井 徹
アズビル(株)ビルシステムカンパニー関西支社	武田 知行	タ カ ラ 通 商 (株)	川西 雅裕
アルファ・ラバル(株)大阪支社	酒井 雅史	(株)多久製作所建築・設備カンパニー中日本営業統括部	清水 正行
安 藤 (株)	安藤 康雄	(株) タ ブ チ 大 阪 特 販 本 部	下玉利 誠
イシグロ(株)関西ブロック	浅利 政史	テ ラ ル (株) 大 阪 支 店	若林 聡
因幡電機産業(株)	山田 剛志	(株) 電 巧 社 大 阪 支 店	林 昇
井下機器(株)	井下 光泰	東 西 化 学 産 業 (株) 大 阪 本 社	河野眞一郎
荏原実業(株)関西営業所	綿谷 龍一	東 テ ク (株) 大 阪 支 店	糸満 睦夫
(株)荏原製作所西大阪支店	濱 輝明	T O T O (株)	吉田 伸典
(株)オーケーエム大阪支店	岡崎 洋	T O T O 関 西 販 売 (株)	妹尾 昌一
オーケー器材(株)	山田 進一	東 洋 バ ル ヴ (株) 大 阪 営 業 所	岡崎 大輔
(株)大岩マシナリー関西支社	金澤 広昭	(株)ニシテックビルシステム事業部	藪川 洋一
(株)カナデン関西支社	井口 明夫	ニ ッ ケ イ (株) 大 阪 営 業 所	田中 広
川重冷熱工業(株)西日本支社	島田 洋一	日 製 電 機 (株) 大 阪 支 社	桂井 善章
(株)川本製作所大阪支店	三木 久雄	ニ ッ タ (株)	鈴木 弘樹
北九州空調(株)大阪営業所	西本 智彦	日 本 電 技 (株) 大 阪 支 店	眞明 良信
木村工機(株)大阪営業本部	登尾 公彦	日 本 水 処 理 工 業 (株)	川西 昌史
協立エアテック(株)大阪支店	津田 勇	(株) 日 阪 製 作 所	三宅 規夫
空研工業(株)大阪支店	塚本 法宏	日 比 谷 通 商 (株) 関 西 支 店	芝口 薫
(株)古島大阪支店	藤井 良夫	(株) 扶 洋	横田 好明
(株)コスタコーポレーション	逸見 克孝	(株) ベ ル テ ク ノ 大 阪 支 店	松尾 英樹
三 和 鋼 管 (株)	藤井 洋央	北 勢 工 業 (株) 本 社 営 業 部	北山 秀晴
ジョンソンコントロールズ(株)大阪支店	吉田 勝彦	三 菱 電 機 冷 熱 機 器 販 売 (株) 関 西 支 社	大橋 章二
新晃工業(株)大阪支社	道端 徳昭	森 松 工 業 (株) 大 阪 支 店	齋木 慎嗣
(株) 振 興 社 設 営	藤井 信夫	(株) 大 和 バ ル ブ 大 阪 支 店	湯浅 雅宏
新 日 本 美 風 (株)	荒牧 太郎	ヤ マ ト ヨ 産 業 (株)	大野 賢二
シンワ工業(株)大阪営業所	中村 博史	ヤンマーエネルギーシステム(株)大阪支社	岡森 年彦
住友商事マシネックス(株)大阪オフィス	才本 幸治	ユ ア サ 商 事 (株) 関 西 支 社	磯端 潔
ゼ ン シ ン (株)	吉田 晃	(株) ユ ニ ッ ク ス 大 阪 営 業 所	山本 秀治
(株)ソエダ関西支店	小山 尚郎	(株)ヨシタケ建築設備営業部西部エリア	岡馬 大輔
タイョージョイント(株)大阪営業所	後藤亮太郎	(株) L I X I L 関 西 P J 支 店	金岡 寛之
(株)ダイキアクシス大阪支店	野村 宗克	菱 電 商 事 (株) 関 西 支 社	吉田 智昭
(株) 大 和	岩佐 和清	リ ン ナ イ (株) 大 阪 支 店	児玉 宅央



予定通り、日本初となるG20大阪サミットが開催されました。個人的には前評判ほど盛り上がりもなく、淡々と終了したという感想です。

大阪人にとっては場所を貸しているだけで、実際に参加できるものが何もなくただ見ているだけ、ということでしょうか。市内の道路は予想通りガラガラでしたが、電車の車内も結構すいていました。学生以外にも休まれている方が結構多かったのでしょうか。

採択された決議に大阪宣言、大阪トラック等、名称にも気を使ってもらったみたいですが、その後の米国大統領の強烈な行動力に比べると、完全にかすんでしまっていると思います。今回のサミットについての国レベル、大阪レベルでの損得勘定は、誰がきちんと収支決済してくれるのでしょうか？

(J.N)



「令和」という新しい年号のもと、今年も半分以上が経過し、秋の「ラグビーワールドカップ」、来年夏に迫る「東京オリンピック、パラリンピック」の足音が日に日に迫ってきています。

昨年は自然災害の多い夏でしたが、今年は関西の梅雨入りが大幅に遅れたことや、九州地方の豪雨等地球温暖化などの環境問題との関連も話題となっています。

環境問題へも取り組む企業集団として、大空衛会員各位のZEB化や省エネルギー、低炭素社会に向けての活動に大きな期待が寄せられており、私どももその期待に応える努力を責務として続けて行きながら、魅力ある業界へ成長できればと思うこの頃です

(I.K)

6月末から7月初めにかけ九州南部で記録的な大雨が観測され、鹿児島市は、7月3日に全世帯59万人に異例の避難指示を出しました。

昨年7月の西日本豪雨以上の大雨に対処したものとされていますが、心配になり、鹿児島市内の親戚宅に連絡を取ってみました。

その家人は、「今のところ、周辺も浸水していないので、自宅に留まる。避難するつもりはない。」とのことでした。

地元自治体としては、万が一のことに備え、全世帯への避難指示と考えられますが、避難するかどうか真剣に悩まれた住民も多数いたのではないかと思います。

実際には難しいかもしれませんが、出来れば、各地域の状況に応じた住民目線の対応が望まれるところです。

令和の時代もご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

(S.H)

大空衛 第85号

令和元年7月31日発行

編集人 広報委員会

発行人 一般社団法人 大阪空調衛生工業協会
〒541-0052

大阪市中央区安土町1丁目7番20号
新トヤマビル3階

Tel 06 (6271) 0175

Fax 06 (6271) 0177

E-mail: osakakueikyo@tenor.ocn.ne.jp

URL <http://daikuei.com>

印刷 株式会社ミラテック



一般
社団法人

大阪空気調和衛生工業協会

機関誌 第 85 号 (夏季号)